

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
1		1	水道事業総務管理事業		特別会計等	総務係	S36	未定
2	第5次総合計画	実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業			
	章							
	施策							
	取組							
3	目的及び概要	水道事業の効率的な運用を図り、安全で安定した水の供給に努めるため、契約事務、職員の人事管理及び給与事務、条例及び企業管理規程の制定改廃事務等を行う。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	地方公営企業法						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	5.87	4.36	4.12	人/年	
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00		
				人件費(A)		42,675	31,741	30,241	千円
				歳出(B)		0	0	0	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金		0	0	0	
				使用料・手数料等		0	0	0	
				その他		0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)		42,675	31,741	30,241			
		市負担分(A)+(B)-(C)		42,675	31,741	30,241			
2	活動実績・ 事業の成果	指標		単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		水道部全体の職員数(再任用内数、管理者除く)		人	71(9)	70(9)	70(10)	71(10)	73(10)
		職員給与と費(児童・退職給付費除く)		千円	547,965	538,846	532,897	615,372	663,115
	その他の活動実績等								

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	職員(維持係)の熱中症対策のため、防暑服を貸与被服化し、配布した。				
改善・見直しの種別	その他	改善・見直しに掛かった経費(千円)	256	改善・見直しによる節減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
		2	水道会計管理事務事業		特別会計等	経理係	S36	未定	
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業			○	実施計画非掲載事業			
		章							
		施策							
		取組							
3	目的及び概要	水道事業会計の適切な執行管理を目的として、事業報告書及びキャッシュ・フロー計算書、収益費用明細書、固定資産明細書、企業債明細書を毎事業年度終了後2ヵ月以内に調製し、市長に提出を行う。市長は、調製した決算を監査委員の審査に付した後に議会の認定を求め市民に公表する。また、市長は毎事業年度生じた利益について議会の議決を得て利益処分を行う。							
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)		
5	事務事業の種類	○	市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)			市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	地方公営企業法							
7	関連財務 オンライン事業	-							

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	3.00	2.92	2.90	人/年
				嘱託・臨時	1.00	1.00	1.00	
		人件費(A)			23,810	23,358	23,486	千円
		歳出(B)			6,064	11,992	8,202	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	4,208	3,316	2,890	
		事業総経費(A)+(B)			29,874	35,350	31,688	
		市負担分(A)+(B)-(C)			25,666	32,034	28,798	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度		H31年度
						実績	目標	目標
		資金運用	千円	5,123	3,316	2,890	3,312	433
	その他の 活動実績等							

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		3	水道事業企画財政事業		特別会計等	企画係	S48	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業			○	実施計画非掲載事業		
		章						
		施策						
		取組						
3	目的及び概要	水道事業の効率的な運用を図り、安全で安定した水の供給に努めるため、水道事業の現状と将来見通しを分析・評価し、経営分析、予算編成及び執行管理、起債計画等を通じて、目指すべき将来像とその実現のための方策を検討する。						
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法、地方公営企業法						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	3.00	2.80	2.90	人/年
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00	
		人件費(A)			21,810	20,384	21,286	千円
		歳出(B)			0	0	0	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	5,000	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			21,810	20,384	21,286	
		市負担分(A)+(B)-(C)			16,810	20,384	21,286	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		水道事業ビジョン改定業務	式	1	1	0	0	
		水道施設更新計画策定業務	式	1	1	0	0	
		経営戦略策定業務	式	1	1	1	1	
その他の 活動実績等								

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	経営戦略策定				
改善・見直しの種別	サービス向上及び経費 節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かっ た経費(千円)	2,484	改善・見直しによる節 減経費(千円)	0
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	3	将来を見通した財政基盤の確立		
	具体的事項	3-5	公営企業会計・特別会計等の健全経営		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
1		1	水道料金等徴収・滞納整理事務事業	特別会計等	料金係	-	未定
2	第5次 総合計画		実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業		
		章					
		施策					
		取組					
3	目的及び概要	水道料金の収納を口座振替及び納入通知書で行い、滞納者については、督促、催告書を発送し納付の催告を行う。					
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例第23条、同施行規程。茨木市水道事業給水条例第38条					
7	関連財務 オンライン事業	-					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	7.64	6.10	5.50	人/年
				嘱託・臨時	1.16	3.00	2.92	
		決算額	人件費(A)		57,863	50,708	46,794	千円
			歳出(B)		10,769	12,273	11,777	
			歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			68,632	62,981	58,571	
		市負担分(A)+(B)-(C)			68,632	62,981	58,571	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		口座振替件数	件	401,000	406,610	407,522	415,000	
		督促状件数	件	35,350	36,134	36,175	-	
		停水予告状件数	件	10,200	9,754	9,706	-	
		停水通知件数	件	6,870	6,812	7,096	-	
		その他の 活動実績等						

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容			
改善・見直しの種別	改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸		
	具体的事項		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
1		2	水道開閉栓及び検針業務事業	特別会計等	業務係	H13	未定
2	第5次 総合計画		実施計画掲載事業	○	実施計画非掲載事業		
		章					
		施策					
		取組					
3	目的及び概要	開・閉栓の申込みの受理や、適時及び定期的に給水メーターの検針を行うことで、水道料金算定の適正化に努める。					
4	実施形態		職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例第23・24条、同施行規程					
7	関連財務 オンライン事業	-					

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	3.60	3.60	4.30	人/年
				嘱託・臨時	3.60	3.60	3.72	
		決算額	人件費(A)		33,372	33,768	39,746	千円
			歳出(B)		56,186	56,894	63,624	
			歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			89,558	90,662	103,370	
		市負担分(A)+(B)-(C)			89,558	90,662	103,370	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		使用開始(再開栓)	件	8,571	8,479	8,897	-	
		使用中止(閉栓)	件	8,279	9,558	9,915	-	
		検針件数	件	621,742	630,878	640,562	-	
		再検針件数	件	2,943	2,485	3,038	-	
		漏水件数	件	1,228	1,056	1,749	-	
		その他の 活動実績等						

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容			
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)	改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸		
	具体的事項		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		3	量水器取替事業		特別会計等	業務係	S45	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業			○	実施計画非掲載事業		
章								
施策								
取組								
3	目的及び概要	検針及び水量確認を正確、効率的に行うために、水道メーターを有効期限満了（8年）までに取り替える。						
4	実施形態		職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)	○	アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	計量法施行令第18条（別表3）、茨木市水道事業給水条例第16・17条						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	0.90	0.90	0.50	人/年
				嘱託・臨時	0.40	0.40	0.20	
		人件費 (A)			7,343	7,392	4,110	千円
		歳 出 (B)			12,003	11,988	17,970	
		決算額	歳入 (C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費 (A) + (B)			19,346	19,380	22,080	
		市負担分 (A) + (B) - (C)			19,346	19,380	22,080	

2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度		H31年度
						実績	目標	目標
		量水器取替件数	個	11,117	10,532	16,364	-	-
その他の 活動実績等								

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費 (千円)		改善・見直しによる節減経費 (千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名	会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度	
1		1	水道施設等耐震化事業	特別会計等	工事係	S4	未定	
2	第5次 総合計画	○	実施計画掲載事業		実施計画非掲載事業			
		章	4	市民・地域とともに備え命と暮らしを守る安全安心のまち				
		施策	4-1	災害への備えを充実させる				
		取組	4-1-4	上下水道施設の耐震化				
3	目的及び概要	市民に安全・安心な水道水を安定供給するため、水道施設及び管路の耐震化を行う。						
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)	○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)			
6	実施根拠 (法令・要綱等)	-						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	7.10	7.10	7.10	人/年
				嘱託・臨時	1.00	1.00	1.00	
		人件費(A)			53,617	53,788	54,314	千円
		歳出(B)			1,372,047	1,027,994	2,106,123	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	881,010	462,363	346,754	
		事業総経費(A)+(B)			1,425,664	1,081,782	2,160,437	
		市負担分(A)+(B)-(C)			544,654	619,419	1,813,683	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		管路耐震化事業	m	7,242	6,408	13,598	7,885	
		施設耐震化事業	か所	1	2	1	1	
		重要給水施設への管路の耐震化(耐震化された施設の累計数)	か所	0	0	1	1	
		その他の 活動実績等						

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容			
改善・見直しの種別	改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸		
	具体的事項		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		2	管路維持修繕事業		特別会計等	維持係	S22	未定
2	第5次 総合計画		実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業		
		章						
		施策						
		取組						
3	目的及び概要	漏水等事故を未然に防ぐため、管路の維持点検を行うとともに、市民に水道水を絶え間なく提供するため、漏水等事故の修繕復旧体制を整備する。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位	
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	12.10	12.10	12.10	人/年	
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00		
				人件費(A)		87,967	88,088	88,814	千円
				歳出(B)		97,112	112,893	123,247	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金		0	0	0	
				使用料・手数料等		0	0	0	
				その他		5,463	6,124	6,307	
				事業総経費 (A) + (B)			185,079	200,981	
				市負担分 (A) + (B) - (C)			179,616	194,857	205,754
2	活動実績・ 事業の成果	指標		単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績		H31年度 目標
		漏水等修繕(直営)		件	524	649	763		-
		漏水等修繕(委託)		件	194	221	249		-
		その他の 活動実績等							

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容				
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸			
	具体的事項			

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		3	水情報管理システム更新事業		特別会計等	計画管理係	-	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業			
章								
施策								
取組								
3	目的及び概要	市民からの問合せや事故等への対応を迅速化し、水道施設等の維持管理や更新を適切に実施するため、水道施設及び管路に関する情報を水情報管理システムにおいて管理する。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	-						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	1.60	3.20	3.20	人/年
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00	
		人件費(A)			11,632	23,296	23,488	千円
		歳出(B)			14,422	16,086	55,020	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			26,054	39,382	78,508	
		市負担分(A)+(B)-(C)			26,054	39,382	78,508	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度		
						実績	目標	
		給水装置工事申込竣工書類入力業務	件	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
		配水管布設等工事入力業務	m	7,200	8,454	6,408	6,408	13,598
		施設更新計画のフォローアップ	式	-	1	1	1	1
		小規模貯水槽調査	件	300	300	300	300	300
		その他の 活動実績等						

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容					
改善・見直しの種別		改善・見直しに掛かった経費(千円)		改善・見直しによる節減経費(千円)	
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸				
	具体的事項				

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		4	給水装置工事管理事務		特別会計等	給水係	-	未定
2	第5次 総合計画		実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業		
		章						
		施策						
		取組						
3	目的及び概要	市民に安全・安心な水道水を安定供給するため、給水装置工事に関する協議・審査・検査及び指定給水装置工事事業者の指導等を行う。						
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	茨木市水道事業給水条例						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	6.10	6.10	6.10	人/年
				嘱託・臨時	1.00	1.00	1.00	
		人件費(A)			46,347	46,508	46,974	千円
		決算額	歳出(B)		1,919	1,919	1,919	
			歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	36,578	51,680	63,837	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			48,266	48,427	48,893	
		市負担分(A)+(B)-(C)			11,688	-3,253	-14,944	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		給水装置工事申込書審査および検査事務	件	1,427	1,424	1,490	-	
		量水器出庫および取付事務	件	2,554	3,597	3,631	-	
		開発等事前協議事務	件	303	307	348	-	
		指定給水装置工事事業者取消処分事務	件	0	0	0	-	
		その他の 活動実績等						

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	
改善・見直しの種別	改善・見直しに掛かった経費(千円) / 改善・見直しによる節減経費(千円)
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸
	具体的事項

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
1		1	水質検査・分析機器整備事業		特別会計等	水質係	S44	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業		○	実施計画非掲載事業			
		章						
		施策						
		取組						
3	目的及び概要	水源から給水栓までの水質管理を行うことにより、すべての市民が安心しておいしく飲める水道水を供給するため、水質検査計画に基づき給水区域内の給水栓並びに水道原水、配水池等の水質検査を定期的実施し、水質事故や苦情にも対応している。また、検査の精度・信頼性を確保するために分析機器の更新・整備を行っている。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の 種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法、水道法施行規則、大阪府特設水道条例						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	2.50	2.25	1.70	人/年
				嘱託・臨時	0.00	0.25	0.70	
		人件費(A)			18,175	16,905	14,018	千円
		歳出(B)			9,016	11,204	11,785	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			27,191	28,109	25,803	
		市負担分(A)+(B)-(C)			27,191	28,109	25,803	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績 目標		H31年度 目標
		水質検査地点	か所	405	419	436	396	408
その他の 活動実績等	水道水質に関する苦情を受けての水質検査、浄水処理薬品の品質検査を実施。また、国等が行う外部精度管理に参加。							

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	環境部門と共同している分析機器2台について、保守点検費用の折半を行い、経費の削減を行った。				
改善・見直しの種別	経費節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	1,365
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-3	業務の改善・改革		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		2	十日市浄水場運転管理事業		特別会計等	浄水係	S39	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業			○	実施計画非掲載事業		
章								
施策								
取組								
3	目的及び概要	取水から送配水まで一貫した水量・水質管理業務を効率的に運用し、水道施設の安全性の向上を図ることを目的とし、上水道給水区域内の水道施設の運転及び維持管理を行っている。						
4	実施形態		職員による直接実施	○	一部をアウトソーシング (委託・協働等)			アウトソーシング (委託・協働等)
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	5.00	5.00	5.00	人/年
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00	
		人件費(A)			36,350	36,400	36,700	千円
		歳出(B)			451,727	357,971	754,350	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			488,077	394,371	791,050	
		市負担分(A)+(B)-(C)			488,077	394,371	791,050	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		十日市浄水場送水量	千m ³	6,648	6,222	6,182	6,386	
その他の 活動実績等								

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	エネルギーの有効活用や夜間電力の活用等により、引き続き動力費の削減を行った。				
改善・見直しの種別	経費節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	4,412
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用		

事務事業実績シート

1 事業の概要

1	事務事業名等	連番	事務事業名		会計区分	担当係等	開始年度	終了予定年度
		3	配水施設運転管理事業		特別会計等	浄水係	S39	未定
2	第5次 総合計画	実施計画掲載事業			○	実施計画非掲載事業		
章								
施策								
取組								
3	目的及び概要	老朽施設・設備の更新・改修を行い、水道水の安全性及び供給安定性の向上を図ることを目的とし、老朽化した施設及び設備の更新及び改修を行う。						
4	実施形態	○	職員による直接実施		一部をアウトソーシング (委託・協働等)		アウトソーシング (委託・協働等)	
5	事務事業の種類		市の裁量の余地が無い事業(法定受託事務など)		○	市の裁量部分がある事業(市独自の事業など)		
6	実施根拠 (法令・要綱等)	水道法						
7	関連財務 オンライン事業	-						

2 事業に要した経費・活動実績等

1	要した経費 (見込)	年 度			H28年度	H29年度	H30年度	単位
		従事職員	従事職員数	正規・再任用・任期付	9.00	9.00	9.00	人/年
				嘱託・臨時	0.00	0.00	0.00	
		人件費(A)			65,430	65,520	66,060	千円
		歳出(B)			2,208,721	2,064,049	1,961,420	
		決算額	歳入(C)	国・府支出金	0	0	0	
				使用料・手数料等	0	0	0	
				その他	0	0	0	
		事業総経費(A)+(B)			2,274,151	2,129,569	2,027,480	
		市負担分(A)+(B)-(C)			2,274,151	2,129,569	2,027,480	
2	活動実績・ 事業の成果	指標	単位	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 目標	
		給水量	千m ³	23,753	24,238	24,098	22,899	
その他の 活動実績等								

3 平成30年度に実施した主な改善・見直し

改善・見直し内容	エネルギーの有効活用や夜間電力の活用等により、引き続き動力費の削減を行った。				
改善・見直しの種別	経費節減(歳入確保)	改善・見直しに掛かった経費(千円)	0	改善・見直しによる節減経費(千円)	1,025
行財政改革指針【改訂版】 における関係事項	基軸	2	事務事業の重点化と効率化		
	具体的事項	2-5	公共施設等の適正管理と有効活用		